HERO3
WHITE EDITION

ユーザマニュアル

facebook.com/gopro のGoPro パーティに参加すると、GoProユーザが何を撮っているかを見ることができます。ご自身の記録を他のユーザと共有してGoPro革命の一部になりましょう！

TABLE OF CONTENTS

アクセサリ	4
マウント	5
HERO3 特長	6
カメラLCD ステータス画面	8
カメラユーザインターフェイスフローチャート	9
ソフトウェア更新	10
基本	11
カメラモード	13
カメラ設定	20
削除	26
録画設定	31
セットアップ	28
ワイヤレスコントロール	36
保存/SD カード	38
システム要件	39
ファイル転送	40
再生	41
電池残量	43
重要な警告メッセージ	45
カメラ組み立て	46
カスタマサポート	52

WEAR IT. MOUNT IT. LOVE IT.

プレミアム アクセサリ

LCD Touch BacPac™

Battery BacPac™

Wi-Fi Remote

フレームマウント
(HERO3アクセサリ)

HERO3 アクセサリ

リストハウジング

交換用ハウジング

充電可能 Li-Ion 電池

レンズ交換キット

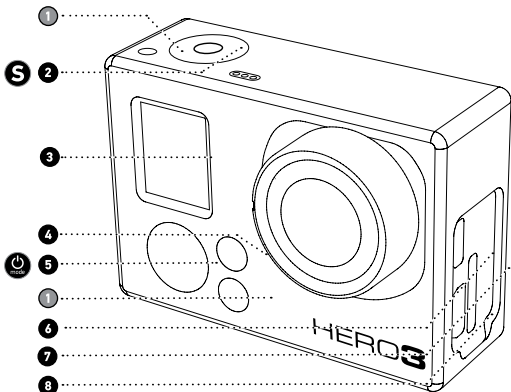
キャップ＋ドア

32GB/16GB microSD™

他のHERO3 アクセサリは **gopro.com**
からお求めになれます

マウント + アクセサリ

 ヘルメット 前マウント	 チェストマウント ハーネス	 ハンドルバー/シー トポスト/ ポール マウント	 サーフボード マウント
 フロート後部ドア	 ヘッドストラップ	 吸引カップ	 通気ヘルメットス トラップ
 ロールバー マウント	 三脚マウント	 曇り止め インサート	 マウント一式
 曲面+平面 マウント各1個	 サイドマウント	 カメラテザー	 Wi-Fi Remote マウントキット

HERO3 特長

1. ステータスインジケータライト(赤)

2. SHUTTER/SELECT (シャター/選択) ボタン

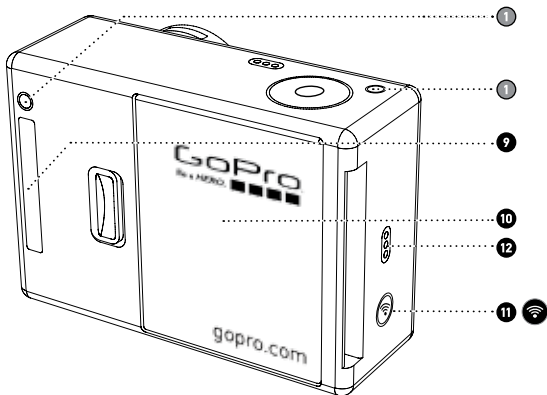
3. LCD ステータス画面

4. Wi-Fi インジケータライト(青)

5. POWER/MODE (電源/モード) ボタン

6. Micro HDMI 端子 (ケーブルは別売り)

7. microSD™ カードスロ ット (SD カードは別売り)

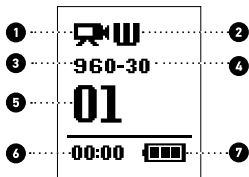
8. mini-USB 端子 (コンポジット A/V ケーブル /3.5mm ステレオマイクア ダプタ)

9. HERO 端子

10. 電池ドア

11. Wi-Fi ON/OFF ボタン

12. オーディオ警告

HERO3 カメラ LCD ステータス画面

LCD 画面には、HERO3のモードと設定に関する情報が表示されます:

1. カメラモード/FOV (視野)

2. 録画設定モード (非表示)

3. 解像度/FPS (コマ数)

4. 時間間隔設定：(非表示)

5. カウンタ

6. 時刻/保存/ファイル

7. 電池残量

注：上記の表示アイコンは、使用中のカメラのモードに依存します。

注：Playback (再生) は 再生が起動した場合のみ表 示されます。

ソフトウェア更新

GoProはカメラの新機能をソフトウェア更新により追加します。
使用するカメラの更新や他の GoPro 製品については
gopro.com/updateをご覧ください。

HERO3の使用：基本

はじめに

HERO3を最初に使用する前に：

1. **microsD, microsDhC™ または microsDXC™ カードをラベル面を上にして、カードの狭い部分からカードスロットに挿入する。**スピードクラス 4またはそれ以上が推奨されます。0.5 コマ撮りまたはスピードクラス 10が必要です。
2. **電池をカメラに取り付ける。**
3. **電池を充電する。**付属のリチウムイオン電池は一部充電されています。充電するには、付属のUSB ケーブルの一端をカメラに接続し、他端をコンピュータやGoPro 壁充電器、GoPro シガレット充電器なでの電源に接続します。

プロヒント：	**カメラの電源がOFFで充電中の場合は、** **ステータスインジケーターライトが：** 充電中ではステータスインジケータが**点灯** 充電完了ではステータスインジケータライトは**消灯**

▶ 詳細情報は **電池残量** のセクションをお読みください。

カメラ初期設定

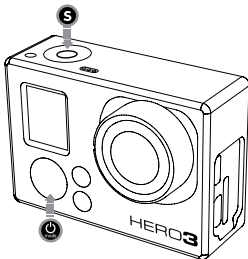
HERO3 White Edition カメラは、次の初期設定になっています：

	ビデオ解像度	1080p30fps
	写真解像度	5メガピクセル (MP)
	連続写真	毎秒3枚
	コマ撮り	0.5 秒
	Wi-Fi	OFF

プロヒント:

ビデオと写真の設定を変更したい場合は?

▶ 変更には、**設定メニュー**のセクションをお読みください。

電源 ON/OFF

電源ON :

を押して離します。赤色 **ステータスインジケータライト**が3回点滅し、**サウンドインジケータ**が3回ビープ音を発生します。

電源OFF :

を2秒間押して指を離します。赤色**ステータスインジケータライト**が数回点滅し、**サウンドインジケータ**が7回ビープ音を発生します。

プロヒント：	ビデオ録画や**コマ撮り**を「ワンタッチ」ONでスタートさせる場合は、カメラを **ONE BUTTON (ワンボタン)** モードに設定します。 ▶ 詳細は、**ONE BUTTON (ワンボタン)** モードのセクションをお読みください。

概要

HERO3は数種類のカメラモードで機能します。モードを循環させるには、
を押します。
モードは次の順序で表示されます：

	VIDEO (ビデオ)	ビデオ録画
	PHOTO (写真)	写真を1枚撮影
	PHOTO BURST (連続写真)	写真を連続撮影
	TIME LAPSE (コマ撮り)	写真を1枚ずつコマ撮り
	PLAYBACK (再生)	カメラをTV/HDTVに接続するときに表示されます。**再生**を使うと、**写真**やビデオを TV/HDTV (オプションのMicro HDMI ケーブル、A/Vコンポジットケーブルを使用) で表示できます。

プロヒント：	速く動く対象物には**PHOTO BURST** を使用します。

▶ 詳細は **再生**のセクションをお読みください。

VIDEO (ビデオ)

ビデオ録画には、カメラが**Video (ビデオ)** モードになっていることを確認します。 が表示されていない場合は、 を繰り返し押して表示させます。

録画開始：

を押して離します。カメラは1回ビープ音を発生し、録画中は赤色**ステータスインジケータライト**が点滅します。

録画停止：

を押して離します。赤色 **ステータスインジケータライト**が3回点滅し、3回ビープ音が発生して録画停止を知らせます。

メモリカードが一杯になる、または電池残量がなくなるとHERO3は自動的に録画を停止します。録画は電源が**切れる前**に保存されます。

▶ 解像度変更には、**ビデオモ**ードのセクションをお読みください。

PHOTO (写真)

写真撮影には、カメラが**Photo (写真)** モードになっていることを確認します。**写真アイ**コン が表示されていない場合は、 を繰り返し押して表示させます。

写真撮影：

を押して離します。HERO3は2回ビープ音を発生し、録画中は赤色 **ステータスインジケータライト**が点滅します。

▶ 解像度の変更や他の**写真**機能については、**写真モ**ードのセクションをお読みください。

PHOTO BURST (連続写真)

Photo Burst (連続写真) モードでは、**毎秒3枚/1秒** など、短時間に複数枚の写真を撮影することができます。。

連続写真 シリーズでの撮影には、カメラが**Photo Burst**モードであることを確認します。**連続写真アイコン** されていない場合は、 を繰り返し押して表示させます。

連続写真のシリーズを撮影するには：

を押して離します。赤色ス**テータスインジケータライト**が点滅し、カメラは数回ビープ音を発生します。

TIME LAPSE (コマ撮り)

Time Lapse (コマ撮り) モードでは、0.5、1、2、5、10、30、60 秒間隔で一連の写真を撮影します。**0.5**秒のを設定する場合は、SDカードはスピードクラス10の製品が必要です。

コマ撮りを撮影するには、カメラが**Time Lapse**モードであることを確認します。 が表示されていない場合は、 を繰り返し押して表示させます。

コマ撮りを撮影するには :

を押して離します。カメラは秒読みを開始し、また写真が撮影される毎に赤色**ステータスインジケータライト**が点滅します。

コマ撮りを停止するには：

を押して離します。赤色**ステータスインジケータライト**が3回点滅し、カメラは数回ビープ音を発生して**コマ撮り**が停止したことを知らせます.

▶ コマ撮り時間間隔設定変更の詳細については、**コマ撮り**のセクションをお読みください。

SETTINGS (設定)

Settings (設定) メニューには、各種の設定オプションがあり、設定を変更することができます：

Video Resolution (ビデオ解像度)

Photo Resolution (写真解像度)

Time Lapse (コマ撮り) 時間間隔

Photo Burst (連続写真)

- その他

▶ これらの変更、そして、メニューオプションのナビゲート、それぞれの設定詳細については**設定メニュー**のセクションをお読みください。

GoProのビデオと写真は、TV/HDTVまたはLCD Touch BacPac (オプションのアクセサリ) で再生することができます。カメラの電源を**ON**にしてTV/HDTVを接続すると、カメラモードとして**PLAYBACK (再生)** が表示されます。

▶ **ビデオや写真**のビューに関する詳細は、**再生**のセクションをお読みください。

SETTINGS (設定)

Settings (設定) メニューに入るには：

1. カメラが **Settings** モードであることを確認します。設定アイコン が表示されていない場合は を繰り返し押して表示させます。
2. を押して メニューに入ります。
3. を使い、各種設定項目を循環させます。
4. を押して、希望するオプションを選択します。
5. モードを終了するには、 fを2秒以上押すか、メニュー項目をEXITまで循環させ を押します。

ﾌﾟﾛﾋﾝﾄ：	**SETTINGS MENU** を終了したいときはいつでも を2秒間以上押し続けます。

VIDEO RESOLUTION (ビデオ解像度) /FPS/FOV モード

HERO3 White Editionでは次のビデオ録画設定が可能です：

ビデオ解像度	NTSC fps	PAL fps	視野 (FOV)	画面解像度	最適用途
1080p	30fps	25fps	超広角	1920x1080 16:9	最高解像度。カメラが安定してマウントされている場合に、このモードを使用します。
960p	30fps	25fps	超広角	1280x960 4:3	シネマモード解像度、4:3 ビデオ。ボディーマウントでの録画に使用します。スローモーション。最高の視野とスムースな結果が得られます。
720p	60fps	50fps	超広角	1280x720 16:9	手持ちで録画するのに最適な解像度とコマ数。スローモーション。
720p	30fps	25fps	超広角	1280x720 16:9	手持ちで録画する場合、車両や装備にマウントされている場合。スローモーション。カメラが車両や三脚などの安定したものにマウントされていある場合にこのモードを選択します。
WVGA	60fps	50fps	超広角	848x480	小さいデーターファイルでは、これが標準定義の解像度です。またスローモーションにも好適です。

カメラ設定

TIME LAPSE (コマ撮り)

Time Lapse (コマ撮り) モードでは、次の時間間隔が利用可能です：**0.5**, **1, 2, 5, 10, 30, 60** 秒

UPSIDE DOWN (画像転倒)

HERO3のモニターでは **画像を転倒**させて、ビューや編集では正立画像を表示させせたい場合にこのメニューを選択します。この設定では、**ビデオや写真**ファイルの転倒が不要です。

UP	カメラ正立 (初期設定)
dn	カメラ倒立

SPOT METER (露出計)

車内から車外風景など、暗い場所から明るい場所へ録画には、**Spot Meter (露光計)** を**ON**にします。**ON**にすると ● がLCD画面に表示されます。

OFF	(初期設定)
ON	

LOOPING VIDEO (ビデオループ)

希望するアクションが起こるか確かではなくてもそれを記録したい場合は、カメラを**Looping Video (ビデオループ)** に設定して、S を押すまで「録画して上書き」を継続します。

ビデオループのオプション:

OFF	(初期設定)
最長ビデオ	カメラはメモリカード容量一杯に録画し、メモリカードが一杯になると新しいビデオファイルを上書きします。
5 分ビデオ	カメラは5分間録画してから上書きし、新しいビデオ録画を開始します。
20 分ビデオ	カメラは20分間録画してから上書きし、新しいビデオ録画を開始します。
60分ビデオ	カメラは60分間録画してから上書きし、新しいビデオ録画を開始します。
120分ビデオ	カメラは120分間録画してから上書きし、新しいビデオ録画を開始します。

プロヒント:	複数章のファイルがメモリカードに記録されます。これにより、コンテンツの小さいセグメントがビデオループ中に上書きされます。コンピュータ画面でファイルをビューするときには、各時間のセグメントに対して分かれたファイルを見ることになります。ビデオを連結したい場合は、ビデオ**編集**ソフトを利用してください。

カメラ設定

SET UP (セットアップ)メニュー

Set Up メニューにより、次のカメラ設定を調節することができます：

電源投入時の初期設定

One Button (ワンボタン) モード

NTSC/PAL

画面表示 (OSD)

ステータスインジケータライト

サウンド

Month/Day/Year/Time (月/日/年/時)

▶ セットアップオプションの完全なリストには、**セットアップメニュー**のセクションをお読みください。

WIRELESS CONTROLS (ワイヤレス コントロール)

HERO3の内蔵ワイヤレス機能を使うと、GoPro App を通じて、カメラをWi-Fi Remoteまたはスマホ/タブレット端末に接続することができます。**Wi-Fi**を**ON**にすると、**Wi-Fi ステータスインジケータライト**が青色に点滅します。

カメラのボタンで Wi-Fiを**ON/OFF**にする：

を押して、**Wi-Fi**を**ON/OFF**にします。**ON**にすると、カメラは最後に使用した**Wi-Fi** 接続に再接続します。

▶ ワイヤレス機能の完全なリストについては、**ワイヤレスコントロール** のセクションをお読みください。

DELETE (消去)

LAST (最後のファイル) または**ALL (全消去)** を実行中は、消去が完了するまで **ステータスインジケータライト**が点滅します。

CANCEL	(初設定)
LAST	(最後のファイル)
ALL	(すべて)

最後のファイルまたは全消去：

1. カメラが **Settings (設定)** メニューにあることを確認します。が表示されてい ない場合は、を繰り返し押して表示させます。
2. を押して、**Settings** メニューに入ります。
3. を使い、**Settings** 項目を循環させて、を探します。
4. を押して、**Delete** (消去) に入ります。
5. を使い、オプションを循環させます。
6. を押して、ハイライトされたオプションを選択します.
7. このモードを終了するには、を2秒間押し続けます。

プロヒント：	慎重さが必要です。**ALL (全消去)**, を選択すると、SDカードに保存されているファイルがすべて消去されますのでご注意ください。

EXIT　EXIT (終了)

EXIT (終了) 画面から、**S** を押して、**設定**を終了します。

プロヒント：	**SETTINGS (設定)** メニューを終了したいときはいつでも、**S** を2秒間以上押し続けます。

SETUP (セットアップ)

Set Up (セットアップ) メニューに入るには：

1. **Set Up (セットアップ)** メニューに入るには、まずカメラが設定メニューにあることを確認します。が表示されていない場合は、を繰り返し押して表示させます。
2. を押して、に入ります。
3. を使い、**Settings (設定)** 項目を循環させて SET UP を見つけます。
4. を押して、**Set Up** に入ります。
5. を使い、変更希望するオプションを特定します。
6. を押して、希望するオプションを選択します。
7. オプションを終了するには、を2秒間押し続ける、または **EXIT** まで循環し、を押します。

DEFAULT MODE AT POWER UP (電源投入時の初期設定)

電源投入時の初期設定を次のモードに設定することができます：

 (工場設定)

ONE BUTTON (ワンボタン)

One Button モードが選択されると、カメラは電源が**ON**になるとすぐに自動的に録画を開始します。

OFF	(初期設定)
ON	

One Button モードをONにするには：

1. カメラが**設定**メニューにあることを確認します。が表示されていない場合は、を繰り返し押して表示させます。
2. を押して、メニューに入ります。
3. を使い、設定メニュー項目を循環させ、SET UP を見つけます。
4. を押して、**Set Up (セットアップ)** に入ります。
5. を使い、設定メニュー項目を循環さ せ、BUTTON を見つけます。
6. を押して、 **One Button** メニューに入ります。
7. を使い、オプション 項目を循環させます。
8. を押して、ハイライトされた項目を選択します。
9. メニューを終了するには、を2秒間押し続ける、または **EXIT** まで循環し、を押します。

次にカメラを**ON**するときは、**電源投入時の初期設定**で録画を開始します。録画を停止させるには を2秒間以上押し続けます。

ONE BUTTON モード (続き)

One Buttonモードを終了するには：

1. カメラの電源を**ON**にします。
2. がLCD画面に表示されるまで、を押し続けます。
3. を押して入ります。
4. を使いハイライトを消します。
5. を押して、選択します。
6. メニューを終了するには、を2秒間押し続ける、またはまたは **EXIT** まで循環し、を押します。

One Button モードで録画 **(ビデオまたはコマ撮り)**を停止するには、を2秒間押し続けます。**One Button**メニューにある**One Button** モードを**OFF**に切り替える項目に戻ります。

注：One Buttonモードは、Wi-Fi RemoteまたはGoPro App が接続されている場合は、実行不可能になります。

NTSC/PAL NTSC / PAL

NTSCと**PAL** の設定は、TV/HDTV でビデオを見る場合の、録画コマ数と再生を設定します。北米でTV/HDTVを見るときはNTSCを選択します。**PAL TV** (北米以外の地域での大半のテレビ)を見るときは PALに設定します。

NTSC (Default)	**PAL**
1080p/30fps	1080p/25fps
960p/30fps	960p/25fps
720p/60fps	720p/50fps
720p/30fps	720p/25fps
WVGA/60fps	WVGA/50fps

OSD ONSCREEN (画面表示)

録画アイコンとファイル情報をビデオ画面またはビュー画面に表示/非表示させるには、**Onscreen Display (OSD) を ON/OFF** にします。

OFF	
ON	(初期設定)

LED STATUS INDICATOR LIGHTS (ステータスインジケータライト)

4 つの **ステータスインジケータライト**をすべてアクティブな状態にしておくか、2つ (カメラ前後)をアクティブにしておく、またはすべてOFFにします

4	(初期設定)
2	
OFF	

SOUND INDICATOR (サウンドインジケータ)

音量調整またはサウンドインジケータを**OFF**にしておきます。

100%	(初期設定)
70%	
OFF	

OFF MANUAL POWER OFF (マニュアル電源OFF)

HERO3は、指定された時間内で活動がない (**ビデオ録画や写真撮影**がなく、またボタンも押されない状態) 場合に自動的に電源を**OFF**にするよう設定することができます。

MANUAL	(初期設定)
60 秒間	
120 秒間	
300 秒間	

MONTH/DAY/YEAR/TIME (月 / 日 / 年 / 時)

HERO3のクロックを設定し、**ビデオや写真**が正しい日時で保存されるようにします。

日/ 時 /月を変更するには：

1. カメラが**Settings (設定)** メニューにあることを確認します。が表示されていない場合は、を繰り返し押して表示させます。
2. を押して、メニューに入ります。
3. を使い、**Settings**項目を循環させ、SET UP を見つけます。
4. を押して、**Set Up** (セットアップ) に入ります。
5. を使い、を設定します。
6. を押して **Date/Time/Month** (日/時/月) サブメニューに入ると、**Month (MM)** がハイライトされます。
7. を押して、月のリスト (**1 ～ 12**) にアクセスします。
8. を使い、希望する選択がハイライトされるまで循環させます。
9. を使い、選択します。
10. 次のオプションに進むには、を押します。
11. ステップ7～8を繰り返し、日 (**DD**)、年 (**YY**), 時 (**HH**) 、分 (**MM**) を選択します。
12. メニューを終了するには。を2秒間押し続ける、または**EXIT**まで循環して [S] を押します。

注：カメラから電池が一定時間取り外されると、**月/日/年/時**を再設定する必要があります。

EXIT　EXIT (終了)

EXIT 画面から、S を2秒間押し続け、**Set Up (セットアップ)** メニューを終了します。

プロヒント：	**設定メニュー**を終了したい場合はいつでも、S を2秒間以上押し続けます。

WIRELESS CONTROLS (ワイヤレスコントロール)

HERO3内蔵ワイヤレス機能を使えば、GoPro アプリを通じてカメラを Wi-Fi Remote や、スマホ/タブレット端末に接続させることができます。

HERO3 Wi-Fiボタンで Wi-Fi をON/OFF にするには：

を押して**Wi-FiをON/OFF**にします。**ON**にすると、最後に使用した**Wi-Fi**接続に再接続します。

GoPro HERO3を Wi-Fi Remote と一緒に使用する：
HERO3をGoPro Wi-Fi Remoteに接続すると、最大50台のHERO3カメラを同時にコントロールすることが可能です。Wi-Fi Remoteは、最適条件で600'/180mの距離まで操作することができます。

接続するには：

1. HERO3の電源を**ON**にしてから、Wi-Fiを**ON**にします。
2. を押して、**Settings** (設定) メニュー項目を循環させます。
3. を押して、 に入ります。
3. を使い、**Wireless Controls** (ワイヤレスコントロール) を見つけます。
4. 押して 、に入ります。
5. が見えます。
6. をもう一度押して、サブメニューに入ります。
7. を使い、**Wi-Fi RC** を選択します。
8. を押して、その項目を選択します。
9. モードを使い、**CURRENT (現在)** または **NEW (新規)** を選択します。
10. を押して、希望するオプションを選択します。

ワイヤレスコントロール (続き)

On your Wi-Fi Remoteで :

1. GoPro Remoteを**ON**にします。
2. ◯, を押したまま、⏻ を押して、カメラ接続がRemote LCDに表示されるようにします。
3. 接続されると、⇒⁄⇐ アイコンがカメラとRemoteのLCDに表示されます。
4. Wi-Fi Remoteとカメラが連結してペアになる t ろ、チェックマークが表示されます。

GoPro Wi-Fi RemoteのLCD 画面は、HERO3 LCD 画面のミラー表示です。

HERO3を GoPro Appと一緒に使用する：

GoProアプリを使うと、スマホやタブレット端末を使い、カメラを遠隔操作できるようになります。この機能には、すべての設定でカメラをコントロールすることや、容易なショットフレーミングのためにスマホやタブレット端末でライブビデオをプレビューすることなどが含まれます。

GoPro App は、Apple App Store で無料配布しており、Google Playでも近く配布予定です。

プロヒント：	シャッターを押す前に、スマホやタブレット端末でHERO3カメラから何が見えるかをビューします。

▶ 詳細情報は、**gopro.com** をご覧ください。

保存/MICROSD カード

HERO3カメには容量**2GB, 4GB, 8GB, 16GB, 32GB, 64GB の microSD, microSDHC**そして **microSDXC** メモリカードを使用できます。どのスピードクラス規格でも使用可能ですが、GoProは スピードクラス 4またはそれ以上が推奨されます。0.5 コマ撮りまたはスピードクラス 10が必要です。 GoProは、高信頼性が要求され、また振動の大きい活動には、ブランド品のメモリカードの使用を推奨します。

SDカード挿入：

1. メモリカードのラベル面を上にしてカードををカードスロットに挿入します。
2. カードからカチリと音がするまで完全に挿入します。

SDカード抜き取り：

1. メモリカードの縁に爪を当て、カードを軽く押します。
2. バネの力でカードが出てくるので抜き取ります。

ﾌﾟﾛﾋﾝﾄ： 記録を大画面で見たいですか ? コンピュータでの再生以外にも、HERO3はまた、Micro HDMI ケーブル (オプションアクセサリー)またはUSBケーブルを使い、TV/HDTVへの直接接続が可能です。スムースに再生するため、TV/HDTVがUSB I/O インタフェースをサポートすることを確認します。

システム要件

HERO3カメラはMicrosoft® XP (SP2) またはそれ以上、そしてMac OS X 10.4.11またはそれ以上と互換です。

WINDOWS	**MAC**
Windows XP (SP2またはそれ以上) またはVISTA	Mac OS® X 10.4.11またはそれ以上
3.2GHz Pentium 4以上	2.0GHz Intel Core Duo 以上
DirectX 9.0cまたはそれ以上	
最小1GBのシステムRAM	最小1GBのシステムRAM
最小256MBのRAM搭載のビデオカード	最小128MBのRAM搭載のビデオカード

プロヒント： 記録を大画面で見たいですか？コンピュータでの再生以外にも、HERO3はまた、Micro HDMI ケーブル (オプションアクセサリ)またはUSBケーブルを使い、TV/HDTVへの直接接続が可能です。スムースに再生するため、TV/HDTVがUSB I/Oインタフェースをサポートすることを確認します。

ファイル転送

ビデオと写真ファイルのコンピュータへの転送

PCへ :

1. 付属のUSABケーブルを使い、カメラをPCに接続します。
2. を押して、カメラの電源を**ON**にします。
3. [My Computer (マイコンピュータ)] をダブルクリックし、[Removable Disk (リムーバブルディスク)] を見つけます。
4. [Removable Disk] が表示されない場合は、[My Computer] フォルダを一度閉じてから開きます。[Removable Disk] のアイコンが表示されるはずです。
5. [Removable Disk] アイコンをダブルクリックします。
6. [DCIM] フォルダアイコンをダブルクリックします。
7. [100GOPRO] アイコンをダブルクリックして、写真やビデオファイルをビューします。
8. ファイルをPCや外部ハードドライブに [Copy/Move (コピー/移動)]させます。

Macへ :

1. 付属のUSABケーブルを使い、カメラをMacに接続します。
2. を押して、カメラの電源をONにします。
3. Macはカメラを外部ハードドライブとして認識します。外部ハードドライブのアイコンをダブルクリックして、ファイルにアクセスさせます。
4. ファイルをMacや外部ハードドライブに [コピー/移動] させます。

Macユーザへの重要なヒント：メモリカードからファイルを削除するには、メモリカードを取り外すまたははカメラを抜き取る前にゴミ箱を空にします。これを実行しないと、メモリカードからすべてのファイルが消去されることがあります。

ビデオと写真のビュー

ビデオや写真は、TV/HDTV または LCD Touch BacPac (オプションアクセサリ)でビューすることができます。

TV/HDTVで再生：

ビデオや写真を見るには：

1. Micro HDMIやmini-USB-コンポジットケーブル (オプションアクセサリ) などのアクセサリケーブルを使い、HERO3とTV/HDTVを接続させます。
2. カメラの電源を**ON**にします。
3. HERO3で を押してカメラモードを循環させ、 モードにします。 を押します。
4. HERO3 は、カードに保存されているビデオと写真をすべてサムネイルプレビューとして表示します。**連続写真**や**コマ撮り**で撮影された写真は、シリーズの最初の写真です。
5. サムネイルプレビュー内で を使い、サムネイルを循環させて、 を使いビデオ再生や写真のビューをスタートさせます。
6. と 矢印を使い、 前後に循環させて、カードのファイルをさらにビューします。
7. 見たいファイルをハイライトし、 を押します。
8. 写真またはビデオのどちらを見るかに従って異なるコントロールオプションが表示されます。 ボタンを使いネビゲートします。

注：連続写真モードや**コマ撮り**写真ファイルでは、シリーズの最初の写真が表示されます。シリーズ中のすべての写真をビューするには、 を使い、**VIEW(ビュー)** を選択して、 を押します。

再生

LCD TOUCH BACPAC での再生

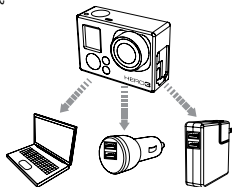
LCD Touch BacPac を使って再生するには、わずかに異なりますが上述と同様なプロセス/手順に従います。

▶ 詳細は、LCD Touch BacPac ユーザマニュアルをお読みください。

電池の充電

電池残量が10%以下になると、カメラLCD画面に表示されている電池アイコンが点滅します。録画中に電池残量が0%になると、カメラはファイルを保存し電源を**OFF**にします。

電池の充電：

1. カメラをUSB電源 (GoPro壁式充電器やGoProシガレット充電器など)に接続します。
2. 電池充電中は赤色**ステータスインジケータライト**は点灯したままです。
3. 充電が完了すると赤色**ステータスインジケータライト**は消灯します。

カメラの電池は1～2時間で 80%充電、4時間で100%充電します (USB電源出力に依存)。GoPro 1000mAh USB 互換壁式充電器またはシガレット充電器を使用すると、1時間で80%充電、2時間で100%充電します。

完全充電前にカメラと電池を使用しても損傷はありません。予備電池や充電器は **gopro.com** からお求めになれます。

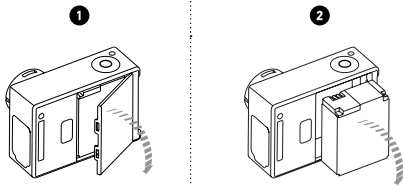
電池残量

充電中でのカメラの使用

録画中や撮影中でも電池を充電することができます。録画中または撮影中にUSB壁式充電器、シガレット充電器、携帯電話充電器などをHERO3 カメラに接続しておくだけで充電できます。GoProの 1AMP (1000mAh) 充電器を使用すれば、カメラ使用中でも最大の充電性能が得られます。

カメラから電池の取り外し

HERO3電池は、振動の大きい活動でも信頼性を最大にするように、タイトフィットに設計されています。ほとんどの場合は、電池を取り外す必要はありません。

電池の取り外し：

1. 親指を電池ドア (カメラ後部) のへこみに当て、ドアを左側にスライドさせます。
2. ドアが飛び出します。電池のプルタブをつかみカメラから取り外します。

MICROSD カード メッセージ

NO SD	カードがありません。HERO3には、録画や撮影にため、microSD、microSDHCまたは microSDXC カードが必要です。
SD FULL	カードが一杯です。ファイルを消去するかカードを交換します。
SD ERROR	カメラがカードにアクセスできません。

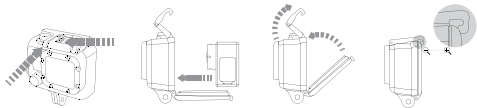
LCD上の FILE REPAIR (ファイル修復)アイコン

File Repair (ファイル修復)アイコンが表示されている場合は、なんらかの理由で録画中にビデオファイルが壊れたことを意味します。ボタンをどれか押すとカメラは壊れたファイルの修復を試みます。

LCD上のTEMPERATURE WARNING (温度警告)アイコン

カメラの温度が高くなり冷却が必要になると、LCDに **Temperature Warning** (温度警告)アイコンが表示されます。カメラを使用する前にそのまま放置して冷却します。カメラ自体は過熱することはなき、熱損傷は起きません。

カメラの組み立て

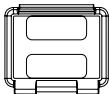
HERO3カメラのハウジングは、水深 197'/ 60mまで防水であり、ポリカーボネートとステンレススチール製のため究極の耐久性があります。HERO3には新しい改良された ラッチクロージャがあり、片手で開閉機能を操作しロックすることができます。

HERO3をハウジに格納する：

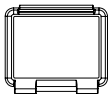
1. カメラをハウジングに入れます。
2. 後部ドアを固定します。
3. ラッチアームを持ち上げて起こし、ヒンジアームが下方に下がるようにします。
4. ヒンジアームの溝部分を後部ドアに溝のある上部に掛けます。
5. 指を使いラッチアームを押し下げて固定します。

HERO3をハウジングから取り外す：

1. 左手でハウジングをつかみます。
2. 右手を使い、親指を矢印の左側に、人差し指をラッチアームの下に位置させます。
3. 指をつまむようにして矢印を右側にスライドさせます。
4. 指先を使い上方に引き上げ、ラッチアームがまっすぐに垂れ下がるようにします。
5. ヒンジ付きアームをハウジング上に持ち上げ、HERO3を取り外します。

適切に閉じるには、ラッチアームの溝部分と後部ドアが正しくかみ合っていることを確認します。

HERO3ハウジングには、スケルトンと防水の2種類の後部ドアが付属しています。

スケルトン後部ドア

スケルトン後部ドア (非防水)で は、音声がカメラのマイクに到達しやすくなるので、より良好なサウンドが得られます。また、ヘルメットやオートバイなど高速で移動する車両にマウントした場合、100mph /時速160kmの速度でも風音が低減させます。この後部ドアは、砂や過剰なチリ/ホコリ、水による損傷の心配がない場合に使用します。この後部ドアはまた、車内での使用にも推奨されます。

防水ドア

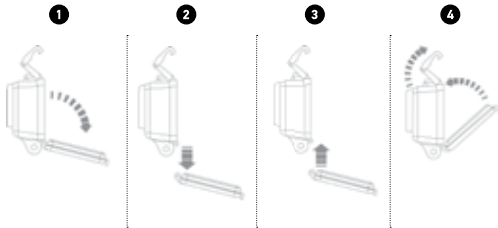
標準後部ドア は水深197 ' / 60mまで防水です。この後部ドアは水や他の環境ハザードからカメラを保護する場合に使用します。

プロヒント： RAIN-Xなどの撥水剤をハウジングレンズに塗布して、カメラを雨中や水中で使用する際に水滴マークが付くのを防止します。RAIN-Xが利用できない場合は、定期的にレンズを拭くことが良い別案です。

カメラの組み立て

ハウジングドアの交換

HERO3ハウジングは、標準 (防水)とスケルトン (非防水) の2種類があります。

後部ドアの交換:

1. ハウジングの後部ドアを開き、下方に下げます。
2. 後部ドアを下方に引き下げ、ヒンジから外します。
3. 交換用後部ドアをヒンジの開放端と一致させせます。
4. 後部ドアを上方に引き上げ固定させせます。

カメラを水による損傷から保護する

カメラのハウジングに付いているゴム製シールは防水障壁を形成し、湿った状態や水中での使用条件からHERO3を保護します。カメラハウジングのゴム製シールをクリーンにしておくます。1本の毛髪や1粒の砂でも水漏れの原因になり得ます。

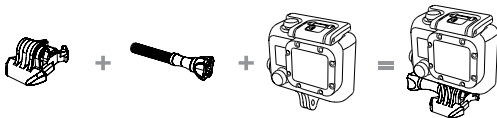
海水中でカメラを使用したときはいつでも真水でハウジング外部を洗浄し乾燥させる必要があります。これを実行しないと、ヒンジのピンがいずれは腐食し、塩分がシール部分に蓄積し、故障につながります。

シール部分のクリーニングには真水で洗浄し、よく振って乾燥させます (布を使って乾燥させると、糸くずでシールの完全性が失われることがあります。ハウジングの後部ドアの溝部分にシールをインストールし直します。

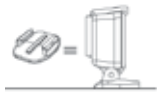
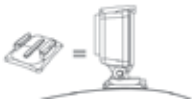
警告：HERO3 の使用毎にこれらのステップに従わないと水漏れの原因となり、カメラが損傷したり破壊されたりすることがあります。ユーザの過失による水が原因の損傷には製品保証は適用されませんのでご注意ください。

カメラの組み立て

カメラのマウントへの取り付け

HERO3カメラをマウントするには、アタッチメントバックル、蝶ねじまたは使用するマウントに依存した金具が必要です。詳細については、**gopro.com/support**をご覧ください。

アッタチメントバックル ＋ 蝶ねじ ＋ 防水ハウジング ＝ 完成ユニット

曲面や平面接着マウントの使用

曲面と平面の接着マウントは、ヘルメットや車両、装備品の曲面部や平面部にカメラをマウントするのに便利です。アッタチメントバックルを使えば、カメラは、固定された接着部に簡単に脱着することができます。

平面接着マウント

曲面接着マウント

接着マウントの取り付け

ﾌﾟﾛﾋﾝﾄ:	
	清浄な表面のみに適用します。マウントを取り付ける部分を注意してクリーニングします。ワックスや脂分、汚れ、その他のホコリは接着性を損ね、結合が弱化し、またカメラの落下のおそれがあります。
	室温状態でマウントを取り付けます。マウントの接着剤は、低温あるいは湿潤した環境、または冷たく湿った表面には適度に結合しません。
	接着マウントはスムースな表面に取り付け、凹凸があったり、ざらざらする表面では適切に結合しません。マウントを取り付けるときは、マウントをしっかり固定箇所に押し付けて表面全体で接触するようにします。
	最適な結果を得るには、使用24時間前にはマウント取り付けを完了してください。

▶ マウントに関する詳細情報は、**gopro.com/support** をご覧ください。

ロックプラグ

HERO3をサーフィンやスキーなど振動が多く発生する、ハイインパクトのスポーツで使用する場合は、アタッチメントバックルのフィンガーをしっかり固定する特別なロックプラグ (オプション別販売) を利用し、マウントから不意にハウジングが落下しないように予防します。

GoProはベストサービスに万全を期しております。GoPro カスタマーサポートチームへのお問い合わせには**gopro.com/support**をご覧ください。